科目名	法律学概論 (国際法を含む	·)	担当教員	斎藤 孝		
 単位	2単位	講			ナンバ	リング	ED2SLP201
期待される学修成果	教科教育 自语	教科教育 自己形成					
アクティブ・ラーニングの要素	該当なし						
実務経験							
実務経験を生かした 授業内容							
到達目標及びテーマ	法について学。	ડેઃ					
授業の概要	法に関する基本	本(総論)に	ついてまなぶ				
授業計画							
第1回	社会規範につ	いて					
第2回	法と道徳につ	いて 一その	違い				
第3回	法と道徳につ	いて 一その	関わり				
第4回	法の目的につ	いて 一法的	安定性				
第5回	法の目的につ	法の目的について 一正義					
第6回	法の形式につ	法の形式について 一成文法					
第7回	法の形式につ	法の形式について 一不文法					
第8回	法の効力につ	法の効力について 一範囲					
第9回	法の効力につ	法の効力について 一妥当性と実効性					
第10回	法の解釈につ	いて 一意義					
第11回	法の解釈につ	いて 一種類	Į				
第12回	法の解釈につ	法の解釈について 一態度と限界					
第13回	法の運用につ	て 一民事紛	争から				
第14回	法の運用につ	て一労働紛	争から				
第15回 まとめ							
事前学修 2時間 単元の予習							
	2時間 学習した内容の復習						
フィードパックの方法	最終授業日に記	試験の解説を:	おこなう。				
	±=== /== -1			rbul A (A)			=T /m ++
成績評価方法			割合 (%)			評価基準等 	
レポート 						・	
補足事項	上分1 中7億人			0%			
教科書							
教料音書名				 出版社	ISBN		備考
<u> </u>		 なし		 なし	13011		VH ⁻ つ

参考資料

六法

科目名	法律学概論Ⅱ		担当教員	磯村 ひとみ			
単位	2単位	講義区分	講義	'	ナンバリング	ED2SLP402	
期待される学修成果	教科教育 自己形成						
アクティブ・ラーニングの要素	該当なし	該当なし					
実務経験							
実務経験を生かした 授業内容							
到達目標及びテーマ	す。 具体的には、以 1. 憲法が保障 2. 主要な法律	私たちの日常生活に密接した身近な話題を題材とし、法律の基礎知識を習得するとともに、リーガルマインドを養うことを目指します。 具体的には、以下の到達目標を設定します。 1. 憲法が保障する自由と、国家権力の制限の仕組みを理解し、その重要性を説明できる。 2. 主要な法律分野(民法、刑法、労働法、行政法、社会保障法)の基本的な内容を理解し、説明できる。 3. 日常生活における法律問題について、基本的な法的知識を用いて考察し、解決策を検討できる。					
授業の概要	憲法、民法、刑	川法、労働法、行政法、	社会保障法とい	った主要な法律分	分野について、具体的な事例を	を交えながら解説します。	
授業計画							
第1回 ————————————————————————————————————	法とは何か						
第2回	立憲主義と法の	立憲主義と法の支配					
第3回	憲法とは何か	憲法とは何か					
第4回	国民主権と選	国民主権と選挙					
第5回	民法(所有権	民法(所有権・契約法)					
第6回	民法(不法行	民法(不法行為法)					
第7回	家族と法						
第8回	刑法	刑法					
第9回	刑事手続と法	刑事手続と法					
第10回	経済活動と法	経済活動と法					
第11回	行政と法	行政と法					
第12回	労働法	労働法					
第13回	社会保障法	社会保障法					
第14回	日本の司法制度						
第15回	まとめ						
	2時間	学習資料の講義内容に	該当する部分を	読んでおくこと			
事後学修	2時間	講義の重要ポイントを					
	小テストを実施	近し、授業内に解説しま うイン(ユニパ)で質問	 す。				

成績評価方法	割合 (%)	評価基準等
レポート	50%	事実と意見を区別しているか、論理的であるかを評 価基準にします。
上記以外の試験・平常点評価	50%	択一式の小テストを実施するほか、発言ポイントを 加算します。

定期試験		0%				
レポート作成における注意点 本講義では、生成AI(ChatGPT、Geminiなど)を用いたレポート作成は認めません。						
補足事項		と参考文献に基づき、オリジナルの文章で作成してく 成績評価の対象外となります。	ださい。			

教科書					
書名	著者	出版社	ISBN	備考	
学習資料を配布します	なし	なし	なし	なし	
参考資料					